

令和8年度
蓬田村教育委員会 芸術・文化賞
事務処理の手引き

蓬田村教育委員会

〈 目 次 〉

I	表彰制度について	1
1	表彰制度の概要	
2	表彰者の範囲	
3	表彰の基準	
4	表彰の時期	
5	表彰の方法	
6	表彰の公表	
II	表彰の基準	2
1	「芸術・文化賞」の表彰に係る基準	
(1)	表彰の種類	
(2)	表彰の基準	
III	推薦の方法	3
1	推薦の方法	
2	提出書類	
3	その他	
IV	推薦書類の作成要領及び様式	4
1	一般注意事項	
2	推薦にかかるスケジュール	
3	推薦関係様式	
V	関係規定類	9

I 表彰制度について

1 表彰制度の概要

蓬田村教育委員会芸術・文化賞は、芸術・文化の向上発展に貢献した者に対して、蓬田村教育委員会芸術・文化賞に関する規則に基づき行う表彰です。

2 表彰者の範囲

芸術・文化賞の表彰者の範囲は、大会等の出場時及び推薦基準日において、次のいずれかに該当するものを対象とする。但し、村外にあっても本村に密接に関係がある者又は団体で、活躍が顕著な者については、これを対象とすることができる。

〈表彰の範囲〉

- 一 村内に住所を有する者
- 二 村内の学校（学校教育法第1条に規定する学校をいう。以下同じ。）に在籍しているもの
- 三 村内に活動の本拠を有する団体

※「本村に密接に関係がある者」とは

- 一 現在村内に本籍がある者
- 二 過去において村内に本籍又は住所があった者
- 三 その他、本村に密接な関係がある者で、教育委員会が特に必要と認めた者

3 表彰の基準

蓬田村教育委員会芸術・文化賞に関する規則第2条による。

4 表彰の時期

表彰は毎年1回行い、日時は教育委員会が定める。

5 表彰の方法

表彰は、賞状及び記念品（以下「賞状等」という。）を授与して行う。また、故人に対する追賞は、賞状等をその遺族に授与して行う。（表彰の期日は、被表彰者が死亡した日とする。）

6 表彰の公表

表彰を行ったときは、被表彰者の氏名又は団体の名称及び業績の概要を、「広報よもぎた」に掲載する。但し、被表彰者が掲載を望まない場合はこの限りではない。

Ⅱ 表彰の基準

1 「芸術・文化賞」の表彰に係る基準

(1) 表彰の種類

表彰の種類は、芸術・文化賞、芸術・文化奨励賞とする。

※その他教育委員会が特別に表彰することが適当と認めた場合も表彰する。

(2) 表彰の基準

別表 芸術・文化賞の基準表による。

別表 芸術・文化賞の基準表

表彰の種類	表彰基準	
	受賞要件	運用基準
芸術・文化賞	ア 長年にわたり、蓬田村の芸術・文化の向上発展に貢献し、その功績が優れていると認められたもの	(1) 基準年数 基準とする年数は、 <u>20年以上</u> とする。
芸術・文化奨励賞	ア 現にその功績が優れ将来その活躍が一層期待される者	(1) 大会種類 基準となる大会は、 <u>主催、共催、後援等に、公式の協会・連盟（都道府県連盟等の傘下団体を含む）又は中学校文化連盟、高等学校文化連盟等が関与しているものに限る。</u> 但し、教育委員会が特別に適当と判断した大会に関してはその限りではない。
その他教育委員会が特別に表彰することが適当と認めたもの	—	—

※別表に定めることの他に必要な事項が生じた場合は、その都度、教育委員会で協議し、決定します

Ⅲ 推薦の方法

1 推薦の方法

表彰候補者の推薦については、蓬田村社会教育団体、学校長及び関係機関等が必要書類をとりまとめ、教育委員会が定める日までに教育委員会に提出して行うものとする。

2 提出書類

各賞の表彰候補者の推薦は、次に掲げる書類によるものとする。

- (1) 推薦書（様式第1号）
- (2) 実績調書（様式第2号）
- (3) 実績を証明できる資料（大会パンフレット、賞状の写し 等）
- (4) 身上調書（様式第3号）

3 その他

蓬田村社会教育団体、学校及び関係機関の長は、提出した推薦書類の内容に、表彰者の死亡、賞罰、転居等により変更があると知ったときは、直ちに教育委員会にその旨を報告するものとする。

IV 推薦書類の作成要領及び様式

1 一般注意事項

- (1) 推薦書類はいずれもA4版で縦長に横書きとし、様式ごとに別紙とすることとする。
- (2) 本籍及び氏名については、必ず戸籍に記載されている文字とする。
- (3) 所在地及び団体の名称については、定款に定められているとおりとする。
- (4) 年齢については、**推薦基準日12月1日現在**で計算することとする。
- (5) 推薦対象となる功績は、**令和7年12月1日から令和8年11月30日までの期間**とする。ただし、令和7年度の功績により表彰を受けるべきものが、何らかの理由により、表彰を受けていない場合等はこれを対象とする。

2 推薦にかかるスケジュール（令和8年度）

内 容	期 日
推 薦 基 準 日	令和8年12月1日（火）
推 薦 × 切	令和8年12月4日（金）
審 査	令和8年12月下旬 予定
表 彰 式	令和9年2月中旬 予定

3 推薦関係様式

〈様式一覧表〉

芸術・文化賞表彰
・ 推薦書（様式第1号）
・ 実績調書（様式第2号）
・ 身上調書（様式第3号）

様式第1号（第3条関係）

【記載例】

令和 年 月 日

蓬田村教育委員会

教育長 久 慈 和 寛 殿

推薦者及び推薦団体

職・氏名 蓬田高等学校 校長 蓬田太郎

印

表 彰 推 薦 書

住 所 東津軽郡蓬田村大字郷沢字浜田 136-76

氏 名 個人名 もしくは 学校等の組織名

生年月日 平成 〇〇年 〇月 〇日生
(団体推薦の場合は、設立年月日)

上記の者（団体）は、蓬田村教育委員会芸術・文化賞に関する規則第2条第 2 号に該当すると認められるので表彰されるよう推薦します。

※蓬田村教育委員会芸術・文化賞に関する規則第2条を参考に記入ください

(1) 芸術・文化賞、(2) 芸術・文化奨励賞、(3) その他教育委員会が特別に表彰することが適当と認めたもの

様式第2号（第3条関係）

実 績 調 書	
1 住 所	東津軽郡蓬田村大字郷沢字浜田 136-76 ※団体推薦の場合は、学校等団体の所在地を記入ください
2 氏 名	蓬田 大二郎 ※団体推薦の場合は、部名を記入ください
3 該 当 事 項	蓬田村教育委員会芸術・文化賞に関する規則第2条 第 2 号
4 実 績 内 容 ・全日本落語選手権 青森県 予選会 優勝 ・全日本落語選手権 第3位 <u>※保存している大会要項や新聞記事、賞状の写し、エントリーシートなど、 提供できる書類があれば添付ください。</u>	

注 実績内容は、具体的かつ詳細に記載し、参考資料を添付すること。

様式第3号（第3条関係）

A 個人の場合

身 上 調 書	
1 本 籍 地	東津軽郡蓬田村大字郷沢字浜田 136-76
2 現 住 所	東津軽郡蓬田村大字郷沢字浜田 136-76
3 氏名（フリガナ）	ヨモギタ ダイジロウ 蓬田 大二郎
4 職 業	大学生
5 現在まで受けた 賞罰の事項	平成〇年〇月〇日 〇〇〇表彰 令和〇年〇月〇日 〇〇〇表彰 ※把握している範囲で記載ください。
6 家 族 の 状 況	父、母、弟
7 従 業 状 況	※勤務先等について詳細を記載ください。 特にない場合は、記載は不要です。
8 備 考	

B 団体の場合

調 書	
1 所 在 地	東津軽郡蓬田村大字郷沢字浜田 136-76
2 名 称	蓬田大学 落語研究会
3 代 表 者 氏 名	会長 蓬田 一郎
4 組 織	蓬田大学 落語研究会 1 年生 2 名 (〇〇〇〇、〇〇〇〇) 2 年生 3 名 (〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇) 3 年生 2 名 (〇〇〇〇、〇〇〇〇) 4 年生 1 名 (〇〇〇〇) 氏 名 記 入
5 沿 革	・昭和〇年〇月〇日 設立 ・平成〇年〇月〇日 〇〇〇〇 氏 輩出 ・令和〇年〇月〇日 落語世界選手権 出場 ※推薦理由の大会の他に当該年度で出場した大会などが複数あれば記載ください。
6 事 業 内 容	・平日は、16:30～18:30 まで練習。 ・土日祝は自主練習。 ・定期的に落語イベントを実施。

V 関係規定類

(ア) 蓬田村教育委員会芸術・文化賞に関する規則

(イ) 蓬田村教育委員会芸術・文化賞 内規